

季節の行事「七夕」☆ねがいをこめて☆ ～1年生・あおば学級・きらり学級～

今年も、昇降口と1年生・あおば学級・きらり学級の各教室に、緑鮮やかな笹竹が飾られました。子供たちのことを上から見守るような立派な七夕の笹です。

日本の伝統行事である「七夕」を、1年生・あおば学級・きらり学級が学習で体験しました。折り紙で作った「ふきながし」「ちょうちん」「星」「輪飾り」などを笹に吊るしました。また、「かぞくがげんきですごせますように。」「プールでもっともぐれますように。」「ぱんやさんになれますように。」など、一人一人の思いが込められた短冊も一緒に飾りました。

いただいた笹の中で特に大きな笹は、昇降口に飾られました。前を通りかかる2～6年生や先生たちも短冊に思い思いの願いを書きしたため、笹に吊るしました。あっという間に、大きな笹が短冊でいっぱいになりました。みんなの願いが叶いますように。

笹竹は、学区内に生えている笹を、多摩境緑地保存会の方からいただきました。子供たちに夢と希望を与えていただき、ありがとうございました。

